

## 高崎健康福祉大学「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」

### 「視覚的単語認識における形態処理について—L1 および L2 の語彙性判断課題を用いて—」

#### へご協力をお願い

研究機関名：高崎健康福祉大学

研究責任者：人間発達学部子ども教育学科 姉崎 達夫

個人情報管理者：人間発達学部子ども教育学科 姉崎 達夫

研究倫理審査番号：高崎健康大倫第 2348 号

オプトアウト期間：情報公開日より 1 か月

#### 1. 研究の概要

1) 研究の意義：本研究の目的は、日本人中学生の視覚的単語認識の形態処理に関する反応時間及び正答率を調べ、その結果を基に英単語指導をより効果的に進めるための示唆を得ることである。読むこと・書くことの指導が中学校から小学校高学年に移行したことに伴って、小学生にも音韻処理だけでなく形態処理が求められるようになった。そこで、小学校で文字指導がなく、中学校で初めて文字指導が始まった当時の 1 年生のデータを分析することによって、教育的示唆を得ることは意義あると考える。

2) 研究の目的：L1 を用いた語彙性判断課題、及び L2 を用いた語彙性判断課題のそれぞれの結果を比較することによって、英単語指導の効果的指導法の示唆を得ることである。

#### 2. 研究の方法

1) 研究対象者：平成 25 年 6 月 12 日～平成 25 年 7 月 6 日までに長岡市立関原中学校 1 年生で「視覚的単語認識における形態処理について—L1 および L2 の語彙性判断課題を用いて—」の研究対象者となられ、データを提供していただいた方

2) 研究期間：研究許可日より令和 5 年 12 月 31 日まで

3) 研究方法：語彙性判断課題として、最初に L1 を用いたセッションを行った後、休憩を 1 分間はさみ、L2 を用いたセッションが実施された。具体的には、画面に単語または非単語が提示され、単語ならば右矢印キー、錯乱肢ならば左矢印キーを選択するよう指示した。キー入力ごとに正答誤答の結果及び反応時間(ミリ秒)が記録された。

4) 利用又は提供する試料・情報の項目：各刺激語ごとの正答・誤答、及び反応時間。

5) 利用又は提供を開始する予定日：令和 5 年 4 月 1 日

6) 情報の保存・試料・情報の再利用と他機関への試料・情報の提供：電子媒体で保存する。

研究対象者の個人情報や個人情報を特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないように加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後5年または研究発表後5年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、高崎健康福祉大学のホームページ「臨床研究に関する情報公開」(<https://www.takasaki-u.ac.jp/contribution/research-activities>)で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別ができないよう措置を行います。提供先が外国の研究機関や外国企業の場合には、その国でのプライバシー保護規定が定められていることを確認した上で、研究対象者個人を特定できる情報を含まない形にして提供します。

7) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

8) 倫理審査：

高崎健康福祉大学で行われる全ての人を対象とした生命科学・医学系研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会にて審査され、その意見をもとに学長が許可したもののみ実施されます。本研究は、高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会において審査を受け、学長の許可を得ております。

9) 研究資金源及び利益相反：

本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。

10) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

11) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が 研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としま  
せんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合であっても研究対象者の皆様に不利益が生じ  
ることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。た  
だし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削  
除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致しま  
す。

<問い合わせ・連絡先>

(例)

担当者：姉崎達夫

電話：027-352-5558（平日：10時30分～17時30分） ファックス：027-352-1311

Email: [anezaki@takasaki-u.ac.jp](mailto:anezaki@takasaki-u.ac.jp)